

NTT ComのOpenID活用の取組みについて

2009年7月14日

NTTコミュニケーションズ株式会社

- マスターIDによる認証連携の取組み
- マスターIDの提供で見えてきた課題
- OpenIDを利用した認証連携
- NTTグループのID連携への展開

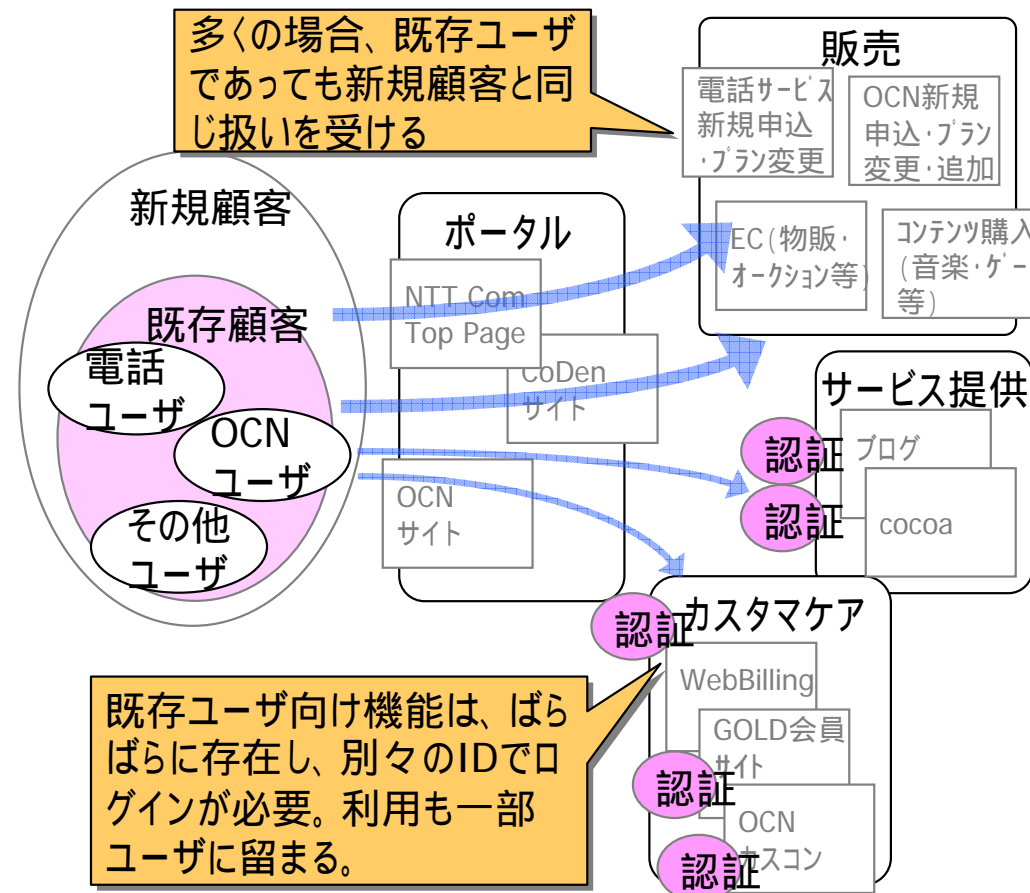
- 既存のお客様のカスタマケアを中心に自社内サイトのID連携
- 回線契約単位のIDがメイン

エンドユーザーの課題

IDがバラバラ

好きなIDを選べない

ログインが面倒



お客様視点でのマスターIDの狙い

便利その1: IDがひとつにまとまる!

これまでサービス毎に異なるID、パスワードが必要でしたが、マスターIDがあれば、たった1つのIDでどのサービスにもログイン可能



便利その2: 好きなIDを設定できる!

これまでお客様のIDは自動的に割り振られたものでしたが、マスターIDでは、お客様は好きなIDを取得することができます



便利その3: 各サービスに簡単ログイン

お客様専用の「マイページ」にログインし、他のサービスにログイン不要で移動できるようになります



「セキュアな認証」と「利用者の許可に基づく安全な属性情報活用」に
フォーカスしたオープンなセキュリティテクノロジー基盤の確立

- 利用者にとって安心・安全で使いやすい高セキュリティ認証基盤
- webサービス技術による複数サービスのクイックな連携を促進

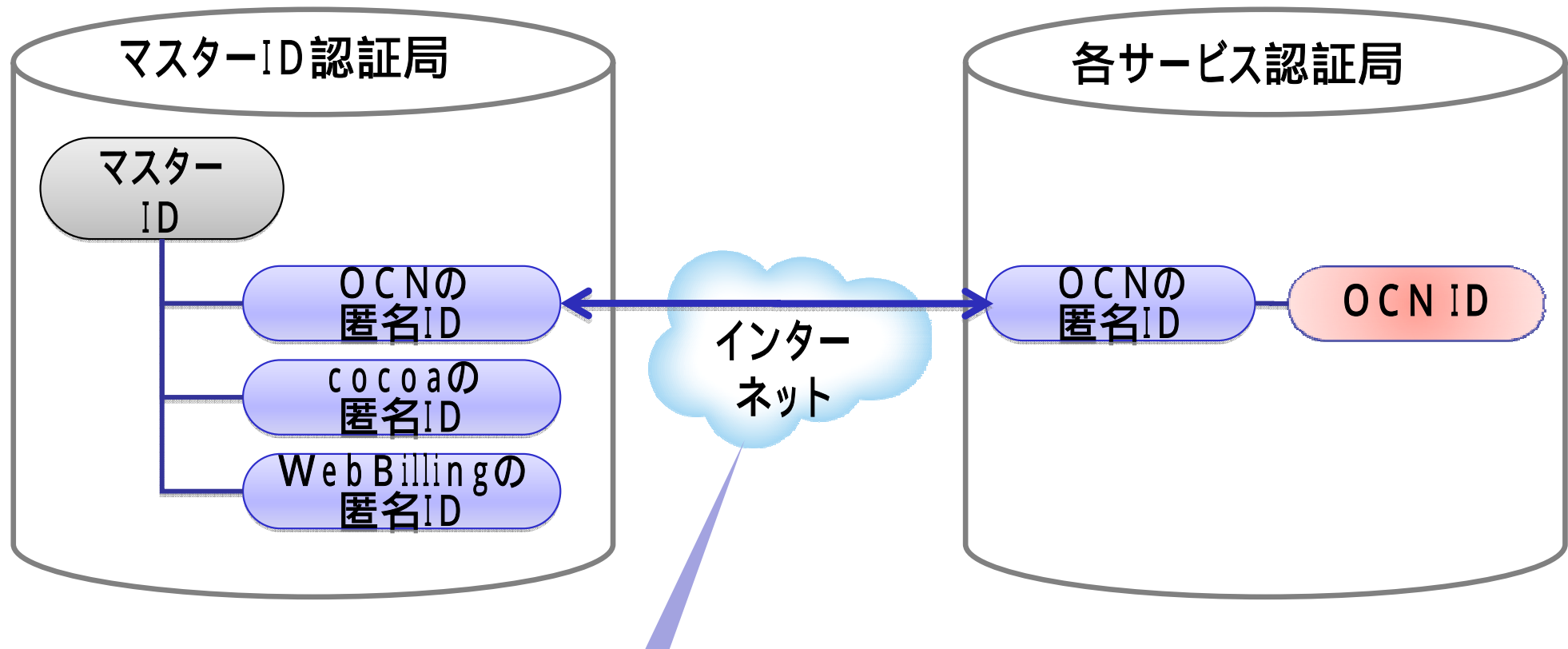
アプローチ

- 上記コンセプトに合致する技術として、Liberty Allianceを採用
2003/11, Liberty Alliance適合試験に合格
- まずSSO(シングルサインオン)機能を実装し、
マスターIDサービスに適用
B2C(コンシューマ向け)商用適用サービスでは世界初



(2003年12月15日 サービス開始)

- マスターID認証局にてマスターIDと各サービスの匿名IDの紐付けを管理
- 各サービス認証局にて匿名IDとサービスIDの紐付けを管理
- 認証局間には匿名IDで情報交換

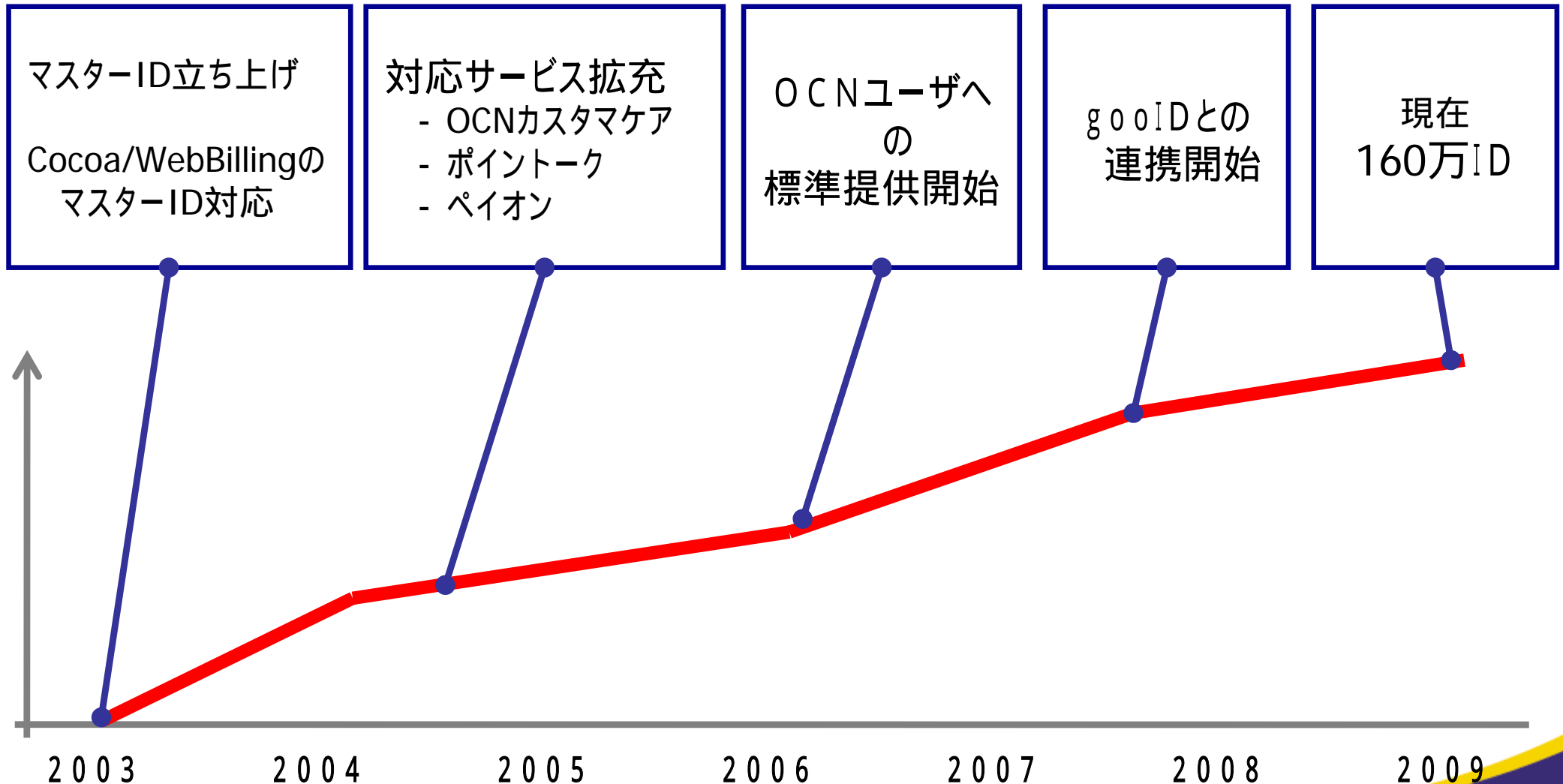


サービスのIDがインターネットを行き来することない



マスターID利用者数の推移

各サイトへのログインを増加させ、gooとの相互送客を実現



- 契約者単位のIDから利用者単位のIDへ
- SP側対応のコスト負担
- IDを利用者が紐付ける利用障壁
(SP側のサービスIDも事前取得が必要)
- 外部事業者との接続方式としてOpenIDが急速に拡大

マスターIDでのログイン選択

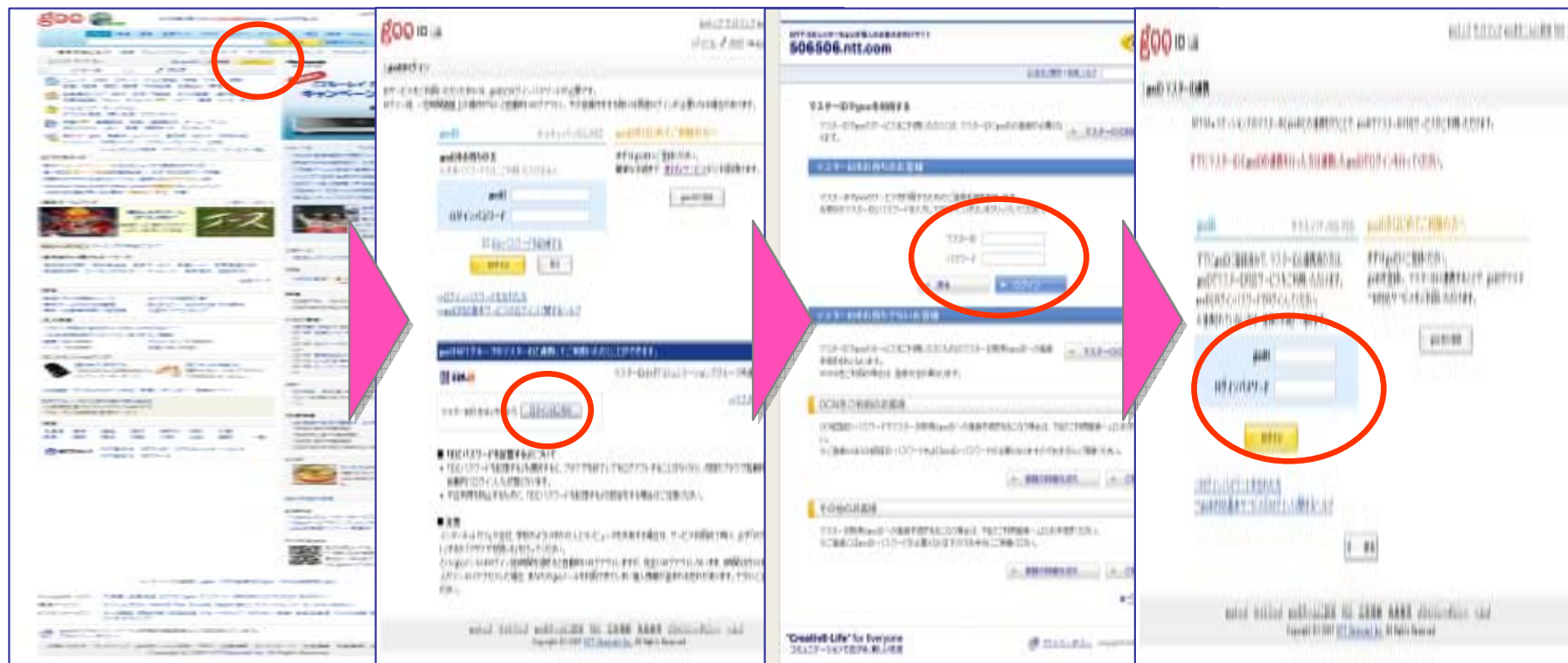
マスターIDとgooIDとの連携作業

gooトップ画面から
ログイン

マスターIDを入力するた
めの選択ボタンを押す

マスターIDを入力

gooIDとマスターIDを連携させ
る作業を行なう(gooIDの入力)



goo
サービス
利用

1回目だけ連携作業が必要

マスターID - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

マスターID
kazuhir0
さん、こんにちは

ログアウト

トップへ

対応サービスの登録/解除

プロフィールの確認/変更

パスワードの変更

マスターIDの廃止

ご利用ガイド

FAQ

対応サービスの登録/解除

マスターID対応サービスの登録状態を変更できます。
(例:cocoaをマスターIDでログインするには「登録する」ボタンをクリックし、
cocoaのIDとパスワードを入力してください。)

対応サービス	マスターIDへの登録状態	登録/解除
OCN	登録されていません	登録する
COCOA	登録されていません	登録する
WebBilling Access	登録されていません	登録する
ポイントプログラム	登録されています	登録を解除する
ご契約情報、 ご請求情報の確認	登録されていません	登録する

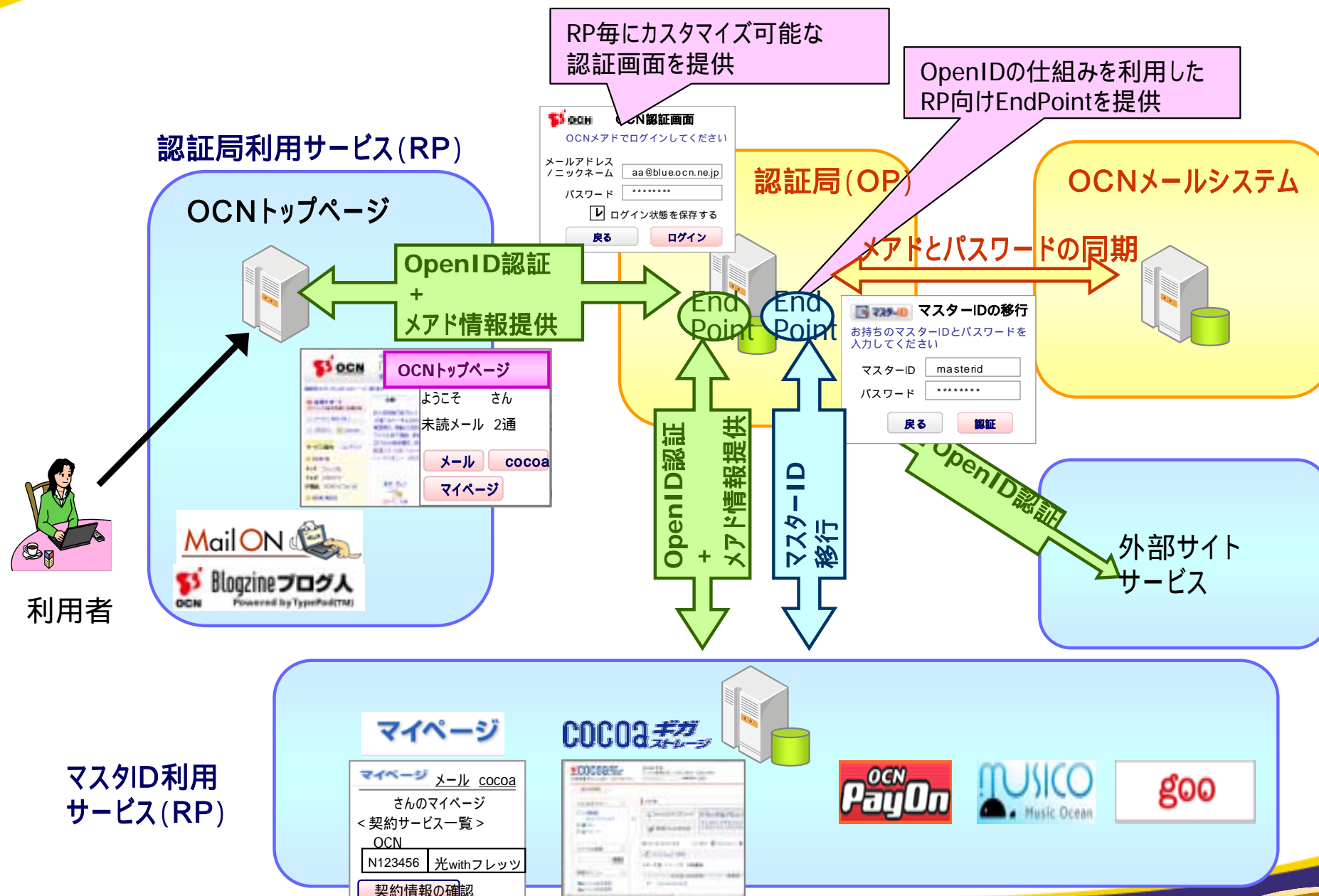
以下のサービスの連携/解除は、サービス画面で行ってください。
サービス名をクリックすると、サービスページにリンクします。

対応サービス	マスターIDへの登録状態
CoDen 生活設計	登録されています
なつゲー	登録されています

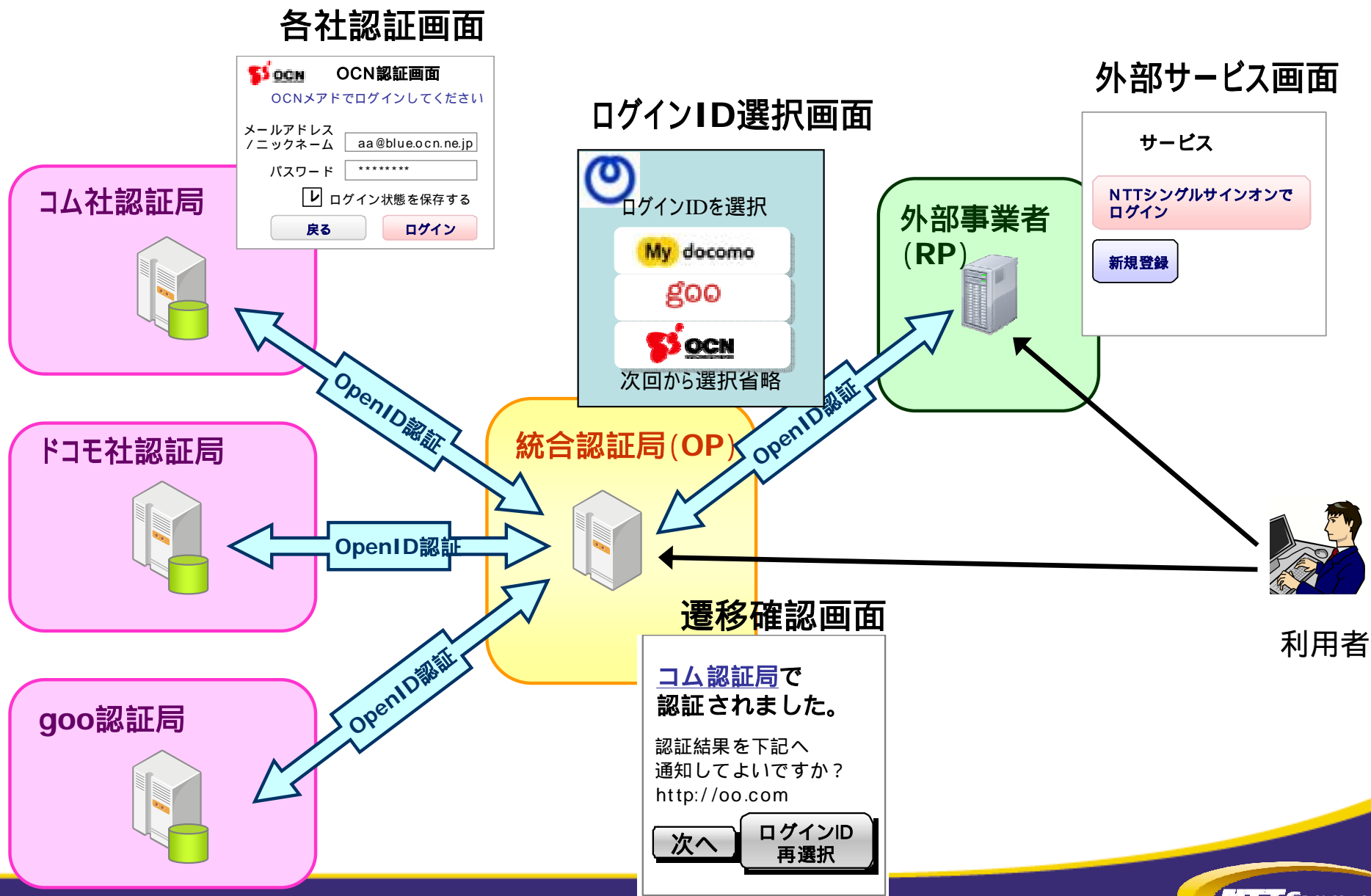
ページが表示されました

インターネット

OpenIDを利用した連携システムへ



NTTシングルサインオン(仮称)の概要



- 決済サービス(NTTペイメント(仮称))との連携
- 属性交換によるサービス利用上の利便性向上
- SAML2.0も含めた多様な接続の使い分け
- ケータイ上での連携サービス開発